

食物栄養学科

● 選抜方法

「C」方式での受験となります。

C アドミッション・オフィス方式

■ 小論文（時間：60分、文字数：720字以上800字以内）

※小論文の課題は、試験実施当日に出題します。

食や栄養、健康に関する問題文が提示され、その内容を自筆でまとめる課題です。

■ 個別面接（時間：15～20分）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。高校生活や志望理由書の内容、管理栄養士、栄養を学ぶために必要な計算力、生物や化学の基礎的な知識等に関する質問をします。

<個別面接における補足事項>

◎栄養を学ぶために必要な計算力、生物や化学の基礎的な知識についての詳細

栄養学を学ぶためには、計算力（パーセントや比率等の濃度計算）、生物（生物基礎）、化学（化学基礎）は必要な単元です。

以下に記載した単元の詳細は、大学の専門科目と結びつき、入学後の講義についていくのに最低限必要な内容です。

面接では、簡単な計算や以下の内容に関する教科書の太字を中心に質問します。

【化学基礎】

- 元素記号と元素の周期表：元素番号1から20番までの元素の特徴と元素記号
- イオンの生成と表し方：陽イオン、陰イオン、主なイオンの名称とイオン式
- 結合について：イオン結合、共有結合、金属結合は、どのような仕組みで原子が結びついているか
- 溶液の濃度：水溶液のモル濃度、質量パーセント濃度
- 酸と塩基：強酸、弱酸、強塩基、弱塩基の分類

【生物基礎】

- 生物の特徴：真核細胞の構造、細胞小器官の名称と働き、ATPの役割、体内の化学反応における酵素の役割、呼吸の反応
- 遺伝子：DNAの構成単位、遺伝情報の流れ（転写、翻訳、タンパク質の合成）、遺伝子の発現
- 体内環境：恒常性（ホメオスタシス）、血液・組織液・リンパ液の流れ、赤血球・白血球・血小板の役割
肝臓や腎臓の働き、自律神経系の働き、主なホルモンとその働き、血糖の調整の仕方
- 免疫：自然免疫にかかわる細胞としくみ、適応免疫（獲得免疫）にかかわる細胞としくみ、抗原と抗体

● 評価配分

方式	配分
C	小論文 40点／個別面接 50点／志望理由書・調査書 10点